

## 快適性評価のJISが増えました！ ～生地を経時的吸放湿性試験方法のJIS制定～

繊維製品がいかに湿気を吸うか（吸湿）・吸った湿気を放すか（放湿）を評価する新たな試験規格である JIS L 1954 『生地を経時的吸放湿性試験方法』が 2022 年 3 月 22 日に制定されました。ポーケン は JIS 開発に積極的に関与し、従来から実施しているポーケン規格の吸放湿試験機で、JIS 法に対応した試験が可能です！

### JIS開発の背景

- 清涼性を謳う快適繊維製品は、一般衣料品を中心に寝装分野などまで広がりを見せています。
- 吸水性があっても吸湿性がほとんどない繊維製品は、不感蒸泄（水蒸気状の汗）を吸収してくれない為、衣服内の蒸れや生地のべとつきの原因となっています。
- 既存の吸湿性測定方法は、平衡状態に達したときの水分率を見ており、吸放湿速度を評価している試験はありませんでした。
- 衣服内の環境条件は絶えず変化しており、極めて短時間での生地の吸湿量と放湿量、吸湿速度と放湿速度とが着心地の重要な因子となることから、この吸放湿速度の測定を主体とした生地を経時的な吸放湿性を測定する試験方法が求められていました。

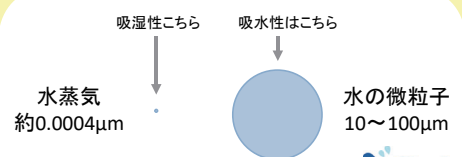


蒸れたときってすばやく湿気をすってほしいわ！見たいものが見れるようになったのね！



### 吸水と吸湿の違いは？

吸水性：液体の水を吸収  
吸湿性：気体の水（水蒸気）を吸収



体から出る見えない水蒸気と汗(水)は大きさが全然違うケン！



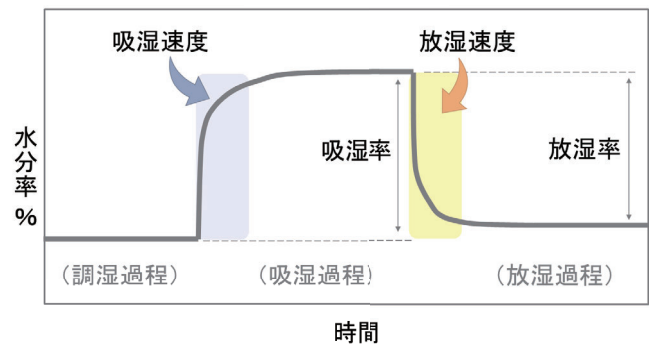
### 試験方法の概要

試料サイズ：約 100mm× 約 100mm 2 枚以上

### 試験の流れ



### 試験結果の例



これが吸放湿試験機だケン！



試験結果 吸湿率 (%)、放湿率 (%)、吸湿速度 (%/min)、放湿速度 (%/min) の 4 項目を算出。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

東京機能性試験センター  
TEL:03-5669-1415 (担当：太田、梅田)

大阪機能性試験センター  
TEL:06-6577-0163 (担当：岡田・清重)